

[様式1] 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月28日		記入者		連絡先 3399
部 名	土木部	課 名	下水道管理課	課長名	小菅庸夫
事務事業名	公共下水道維持管理事業				
予算上の事務事業名	公共下水道維持管理費				
1 総合計画における位置づけ			施策コード	32630	
基本目標	Ⅲ「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして				
政策名	第2章 質の高い都市基盤の整備を進めます				
基本施策名	第6節 下水道の整備と管理				事業開始年度
施策名	第3施策 下水道管理の充実				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
下水道法第3条（管理）					
3 個別計画の概要			概要		
計画名					
計画年次		年度～		年度	
4 事業形態の区分	維持・管理・補修				▼
5 事業概要					
(1) 事業の目的（何のために行うのか、またはもたらしたい成果）			(2) 対象（誰、何）		
下水道施設の点検、調査を計画的に行い、異常を速やかに発見し維持管理する。計画的、予防的な維持管理を行い施設の機能を確保し、その使用期間の延命を図る。			公共下水道整備済区域		
(3) 平成17年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。					
施設等管理運営委託費等 排水管きよ等清掃・浚渫委託 管きよ(250～1800) L=2,145m 産業廃棄物処理処分委託 処理処分した汚泥量 233t 浚渫管きよ目視調査委託 L=61,380m 管きよ内TV調査委託 L=427m					
6 関連・類似事業や他市の状況					
類似施設がある他市においても同様である。					
7 事業費の推移 [単位：千円]					
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業費	99,998	128,375	102,671	116,740	116,740
一般財源	21,331	29,522	22,793	12,036	12,036
受益者負担金	78,432	98,582	79,672	104,608	104,608
その他の特定財源	235	271	206	96	96
人件費の合計	16,020	16,140	16,100	16,100	16,100
事業コスト合計	116,018	144,515	118,771	132,840	132,840
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	排水管きよ等清掃・浚渫委託			対象名称 と単位	管きよ内清掃延長 (m)
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	22,429	21,894	14,723	21,910	21,910
対象数	3,395	2,788	2,145	2,200	2,200
単位あたり経費(円)	6,606	7,853	6,864	9,959	9,959
前年度比		1.19	0.87	1.45	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	管きよ内清掃延長 (m)	指標式と指標の説明	清掃を必要とする延長		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度(目標)
実績	3,395.0	2,788.0	2,145.0		
目標	3,395.0	2,788.0	2,145.0	2,200.0	2,200.0
目標達成度(%)	100.0	100.0	100.0		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	清掃実施率 (%)	指標式と指標の説明	実施箇所/調査箇所 清掃実施状況をみる。		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度(目標)
実績	100.0	100.0	100.0		
目標	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度(%)	100.0	100.0	100.0		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を享受している。			
(3) 効率性の評価 [A:効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価(一次評価)					
(1) 自動判定結果					
★★★★★	[★★★★★]: 良好な状態を維持する事業				
	[★★★★]: 概ね良好な状況である事業				
	[★★★]: 見直しを行う必要がある事業				
	[★]: 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価(今後の方向性)			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		市民が安全で安心して暮らせるよう、適切で計画的な維持管理を行い、機能保全を図るとともに施設の延命化を図る。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
			経年劣化に対する維持管理費の増加が懸念される。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価(今後の方向性)			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		計画的な維持管理に努めること。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			